



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月21日

上場会社名 カゴメ株式会社

コード番号 2811 URL <http://www.kagome.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西 秀訓

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート・コミュニケーション本部IR部長 (氏名) 長井 進

TEL 03-5623-8501

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	43,579	△5.8	3,113	16.1	3,367	19.4	1,648	△7.1
23年3月期第1四半期	46,276	2.4	2,682	△4.3	2,820	△9.9	1,774	△8.9

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,260百万円 (385.9%) 23年3月期第1四半期 465百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	16.57	—
23年3月期第1四半期	17.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	175,830	89,650	50.2	887.19
23年3月期	142,661	88,941	61.4	880.13

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 88,245百万円 23年3月期 87,543百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	15.00	15.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	95,000	△3.6	5,500	△9.5	5,700	△9.7	2,700	△26.7	27.14
通期	178,000	△1.8	7,600	△4.7	8,100	△3.4	3,300	33.4	33.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成24年3月期の連結業績予想については、東日本大震災の影響により、合理的な算定が困難であることから、未定としておりましたが、最近の生産の回復や今後の見通しに一定の見極めが可能となりましたので、本資料にて開示いたします。なお、詳細につきましては、添付資料4～5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	99,616,944 株	23年3月期	99,616,944 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	150,895 株	23年3月期	150,705 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	99,466,184 株	23年3月期1Q	99,468,692 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4～5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参 考)

平成 24 年 3 月期の個別業績予想(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	85,000	△6.0	6,400	7.5	6,700	4.9	3,900	△0.0	39.21
通 期	159,000	△3.3	9,400	6.0	9,900	6.9	5,300	54.2	53.28

(注) 平成 24 年 3 月期の個別業績予想については、東日本大震災の影響により、合理的な算定が困難であることから、未定としておりましたが、最近の生産の回復や今後の見通しに一定の見極めが可能となりましたので、本資料にて開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（その他）に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
(4) 追加情報	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) セグメント情報等	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	17
(7) 重要な後発事象	17
4. （参考）ハイライト情報	18
(1) 主要な経営指標の推移	18
(2) 当社グループの状況及び業績	19
(3) 四半期連結貸借対照表	21
(4) 四半期連結損益及び包括利益計算書	23
(5) 四半期連結株主資本等変動計算書	24
(6) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	26
(7) 販売費及び一般管理費明細	28
(8) 売上原価に含まれるたな卸資産廃棄損明細	28
(9) 支払利息明細	28
(10) 有価証券関係	29
(11) セグメント別売上高	30
(12) 四半期損益情報	31
(13) セグメント売上高及びセグメント利益	32
(14) 四半期個別貸借対照表	33
(15) 四半期個別損益計算書	35

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

平成23年3月11日に発生した東日本大震災による東北、北関東を中心とした地震、津波による物理的な被害と、その後の電力不足及び放射性物質の影響は日本国内のみならず世界に波及する様相をみせております。これらは消費者心理にも様々な変化を及ぼし、一時的な買いだめ、消費の自粛、節電、風評被害、といった形で表面化し、当第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日～6月30日）の日本経済を取り巻く環境は不透明な状況が続きました。

当社にとっても震災の影響は甚大で、生産拠点の直接的被害に加え、原材料、資材調達にも支障をきたしたために商品供給力が一時的に大きく低下いたしました。その環境下で当社は、被災した2工場の設備復旧や、生産品目の集約による生産効率の向上、物流体制の再構築などの対応を速やかに進めてまいりました。

これらの対応により、個別業績の前年同期比売上高は、4月の82.7%から、5月には90.9%となり、6月には100.4%と前年度水準まで着実に回復し、現在においてほぼ震災前の供給体制を整えておりますが、当第1四半期累計期間においては、売上高は前年同期を下回りました。

また、震災は営業活動にも影響を与えており、広告や店頭プロモーションといった活動を十分に行うことができませんでした。結果として、広告宣伝費や販売促進費といった費用を計画通りに執行できなかったことにより、営業利益は前年同期比4億31百万円増加(P.23)する事となりました。なお、広告宣伝費は前年同期比9億4百万円減少(P.28)、売上高に対する販売促進費の割合も前年同期比1.7ポイント低下(P.28)しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比5.8%減の435億79百万円、営業利益は前年同期比16.1%増の31億13百万円、経常利益は前年同期比19.4%増の33億67百万円、四半期純利益は、前年同期に投資有価証券売却益が発生したため、前年同期比7.1%減の16億48百万円となりました。

セグメントの業績の概況は、次の通りであります。

<国内コンシューマー事業>

国内コンシューマー事業の売上高は、前年同期比9.4%減の330億27百万円(P.30)となりました。各事業別の売上高の状況は、以下の通りです。

① 飲料事業

野菜飲料カテゴリーにつきましては、上記のように震災により多数のアイテムに供給制約が発生いたしました。月を追うごとに回復しており、5月末には昨年度好評を頂きました季節感のある期間限定商品「野菜生活100 沖縄シークワサーミックス」を新発売することができました。

乳酸菌カテゴリーにつきましては、震災により一部商品の資材調達に制約がありましたが、平成23年春に行った既存品のパッケージの刷新と低カロリータイプ「植物性乳酸菌ラブレ Light」の追加発売により新規ユーザーの獲得を目指してまいりました。

なお「六条麦茶」につきましては、製造・販売権を平成23年4月よりアサヒ飲料株式会社へ譲渡しております。

その結果、飲料事業の売上高は、前年同期比8.9%減の209億5百万円(P.30)となりました。

② 食品事業

平成23年春の新商品である「トマト料理の素」、「太陽のトマトカレー」などを通じて、生活者に浸透しつつあるトマト味に新しさと驚きを提供し続けながら、その定着・拡大を図っております。一方で、「ミートソース」や「基本のトマトソース」といった缶製品は震災の影響により生産できない状態が続いており、売上の減少要因となりました。

その結果、食品事業の売上高は、前年同期比6.6%減の69億55百万円(P.30)となりました。

③ ギフト事業

当社工場の被災等により主力商品である「フルーツジュースギフト」、「野菜飲料ギフト」を中心に一部商品の供給に支障をきたしましたが、需要期である中元期においては主力商品を中心に供給体制を整える事ができました。

その結果、ギフト事業の売上高は、前年同期比0.8%減の21億72百万円(P.30)となりました。

④ 生鮮野菜事業

連結子会社「いわき小名浜菜園(株)」が被災し、生鮮トマトの供給量が減少したこと、十分な販促活動が行えなかったことが影響し、厳しい状況が続きました。

その結果、生鮮野菜事業の売上高は、前年同期比12.7%減の20億64百万円(P.30)となりました。

⑤ メディア通販事業

当社工場の被災により主力商品である「毎日飲む野菜」、「毎日飲む野菜と果実」の供給に支障をきたし、広告宣伝活動も一時的に中止いたしました。

その結果、メディア通販事業の売上高は、前年同期比38.0%減の9億29百万円(P.30)となりました。

<国内業務用事業>

平成23年春に発売した新商品の市場定着に向けたメニュー提案活動を継続すると共に、大手顧客に対する開発営業活動の強化にも取り組みました。しかし、当社工場の被災により、主力商品であるフルーツ飲料、野菜飲料等の供給に支障をきたしました。

その結果、業務用事業の売上高は、前年同期比2.3%減の57億4百万円(P.30)となりました。

<国内その他事業>

運送・倉庫業、不動産賃貸業、パーキング事業、原材料販売などをあわせた国内におけるその他事業の売上高は、震災による運送物量の減少のため前年同期比4.2%減の31億82百万円(P.30)となりました。

<海外事業>

海外事業の売上高は、豪州子会社が新たに加わったことにより、前年同期比25.5%増の44億53百万円(P.30)となりました。各地域別の売上高の状況は、以下の通りです。

① 米国

米国子会社であるKAGOME INC.は、円高の影響により売上高が減少いたしました。

その結果、米国における売上高は、前年同期比4.7%減の25億35百万円(P.30)となりました。

② 欧州

イタリア子会社であるVegitalia S.p.A.は、依然として欧州市場の景気回復の兆しは見えませんが、新規取引先の獲得等により売上高は堅調に推移いたしました。しかし、利益面での改善は途上にあります。

その結果、欧州における売上高は、前年同期比7.9%増の3億69百万円(P.30)となりました。

③ アジア

アジアの既存事業につきましては、台湾可果美股份有限公司は外食産業が継続的に好調であることから業務用ルートでケチャップ等が堅調に推移いたしました。また中国子会社である可果美(杭州)食品有限公司は、トマトジュースが好調でした。引き続き現地開発型商品の展開に取り組んでおります。

また、新規事業につきましては、「アジア事業カンパニー」において、中国・台湾・その他アジア地域での現地市場に根ざした事業の検討を進めてまいりました。その1つとして、可果美餐飲管理(無錫)有限公司を設立し、江蘇州無錫市を中心に、オフィス事業者を対象にした安心・安全・健康・おいしさへのニーズを満たす給食事業を開始いたしました。

その結果、アジアにおける売上高は、前年同期比10.6%増の6億円(P.30)となりました。

④ 豪州

豪州子会社であるKagome Australia Pty Ltd.におきましては、農業生産を基盤とした原料加工事業をオセアニア地区で展開しております。当社グループ会社となり初めてのトマト加工・販売シーズンを迎えましたが、水害の影響でトマトの収穫量が激減した事により、加工品生産量も当初計画より大幅に減少いたしました。

その結果、豪州における売上高は、9億47百万円(P.30)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間は、総資産につきましては、前期末に比べ331億69百万円増加いたしました。

流動資産につきましては、主に資金調達手段の確保と資金調達枠の増額により手許資金を中心に332億52百万円増加いたしました。

主な流動資産の変動は、「現金及び預金」が75億16百万円、「受取手形及び売掛金」が39億25百万円、「有価証券」が189億23百万円増加したことによります。

固定資産につきましては、83百万円減少いたしました。

主な固定資産の変動は、「有形固定資産」が4億円、「無形固定資産」が33百万円それぞれ減少し、「投資その他の資産」が3億51百万円増加したことによります。

負債につきましては、前期末に比べ324億60百万円増加いたしました。

主な負債の変動は、「支払手形及び買掛金」が35億17百万円、「短期社債」が200億円、「短期借入金」が95億65百万円それぞれ増加し、「賞与引当金」が9億7百万円、「災害損失引当金」が9億10百万円それぞれ減少したことによります。

純資産につきましては、前期末に比べ7億8百万円増加いたしました。

主な純資産の変動は、剰余金の配当14億91百万円と、四半期純利益16億48百万円により「利益剰余金」が1億56百万円増加したこと、「その他有価証券評価差額金」が2億52百万円、「為替換算調整勘定」が4億92百万円それぞれ増加し、「繰延ヘッジ損益」が1億99百万円減少したことによります。

この結果、自己資本比率は50.2%、1株当たり純資産は887円19銭となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報)

当第1四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物は、109億82百万円となり、前期末比で17億62百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億86百万円の純支出となりました。この主要因は、税金等調整前四半期純利益が31億77百万円となったこと、減価償却費が12億97百万円となったこと、仕入債務が39億2百万円増加したこと（キャッシュの純収入）、売上債権が38億46百万円増加したこと（キャッシュの純支出）、たな卸資産が14億22百万円増加したこと（キャッシュの純支出）、未収入金が11億58百万円増加したこと（キャッシュの純支出）、賞与引当金が9億61百万円減少したこと（キャッシュの純支出）、法人税等の支払により11億62百万円を支出したことによります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、293億33百万円の純支出となりました。この主要因は、有価証券の取得により179億85百万円を支出したこと、定期預金の預入により120億円を支出したことによります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、277億79百万円の純収入となりました。この主要因は、短期社債の純増減により200億円の収入となったこと、短期借入金の純増減により94億77百万円の収入となったこと、配当金の支払により14億23百万円を支出したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

未定としておりました平成24年度3月期の連結業績予想につき、以下の通り開示いたします。

平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	178,000	△1.8	7,600	△4.7	8,100	△3.4	3,300	33.4	33.18

平成24年3月期の個別業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	159,000	△3.3	9,400	6.0	9,900	6.9	5,300	54.2	53.28

個別業績におきましては、売上高は主に震災に伴う4月・5月の供給制約が影響するため、通期におきましても減収となります。利益につきましては、商品供給力の回復に伴い、第2四半期以降は広告宣伝費、販売促進費等の費用を活用してまいります。効率的に執行することによって通期においても増益を目指してまいります。

連結業績におきましては、豪州子会社であるKagome Australia Pty Ltd.における水害の影響により、営業・経常利益段階で減益となる見込みです。

なお前連結会計年度に震災による特別損失を計上したため、当期純利益は増益となる見込みです。

<国内コンシューマー事業>

① 飲料事業

野菜飲料カテゴリーにつきましては、当社の売上回復を確かなものとするとともに、トップブランドとして野菜飲料市場を再成長させることが当社の責務と考え、需要創造に取り組んでまいります。野菜飲料のマーケティングに健康長寿という視点を組み込み、「三世代飲料」としてお客様一人一人のニーズ・生活に向き合い深く永く付き合える健康生活飲料を目指してまいります。プロモーションについては、7月より「野菜一日これ一本」シリーズにて、昨年に引き続き今や国民の人気を得ている女性アイドルグループAKB48（エーケービー フォーティーエイト）を起用し、「“野菜で元気”プレゼントキャンペーン」などを通じて、食事だけでは足りない栄養バランスを整えるこの商品特徴の浸透とブランドロイヤリティの向上を図ってまいります。

乳酸菌カテゴリーにつきましては、「植物性乳酸菌ラブレ菌」独自の機能価値（便通改善）を改めてお伝えする活動を積極的に展開してまいります。

なお、平成23年7月に静岡県にある三島工場でのチルドデザート受託生産を終了し、本事業から撤退いたします。

② 食品事業

発売後3年目を迎える「甘熟トマト鍋」について、子供も喜ぶという従来からの商品特性を強化すると共に、「トマト鍋」を一過性の流行ではなく、食卓を楽しくする定番メニューとして定着させるために、大人嗜好の「イタリアントマト鍋」を発売しバリエーションを拡充いたします。同じくトマトメニューの専用ソース「トマレピ！」については、単品毎の販売力を強化するために、商品ラインナップを改廃し、より幅広い層のお客様から支持される洋風おかずとして特化いたします。またトマトケチャップ・トマトソース・パスタソースなどを通じて、「トマトケチャップ味」や「イタリアントマト味」の活性化と「新トマト味」の育成に注力してまいります。

③ ギフト事業

飲料ギフト市場そのものの縮小という厳しい環境下にあります。しかし、「フルーツジュースギフト」、「野菜飲料ギフト」、「国産プレミアムジュースギフト」、「デザートギフト」を柱として、健康・おいしさ・思いやり・限定感といったカゴメギフトならではの贈答需要の創造を目指してまいります。販売面におきましても、記念日や手土産・返礼といった新たな贈答シーンの獲得を課題とし、またインターネット通販やカタログ通販など拡大する販売チャネルへの対応力を強化することで、通年でのギフト事業の持続的成長を目指してまいります。

④ 生鮮野菜事業

育成商品である「高リコピントマト」と「こくみトマト」ブランドの「ラウンド」、「プラム」について、更なる市場定着を図るとともに、小売店の店頭において当社家庭用商品との連動展開を引き続き強化し、需要拡大を図ってまいります。

⑤ メディア通販事業

「毎日飲む野菜」、「毎日飲む野菜と果実」を中心として、広告投資により新規のお客様を獲得し、更なる売上拡大を図ってまいります。更に、昨年数量限定販売し好評を頂いた「沖縄県産野菜&果実100%」をリニューアルし再発売いたします。今後もシーズンや産地を訴求した飲料など、野菜と果実の魅力を追求し、健康価値にとどまらない多面的な価値を持つ商品を開発・発売してまいります。また、サプリメント分野につきましても、飲料に続く柱とすべく引き続き取り組んでまいります。

<国内業務用事業>

「和トマトシリーズ」に「トマトつゆ鍋の素」「トマトコラーゲン」を追加し、トマト鍋メニューの更なる拡大を目指すとともに、新しいトマトメニューの普及に努めてまいります。同時に、「イタリア産カボチャのグリル」「常温野菜ピューレー各種」など野菜素材の品揃えも拡充し、お客様のニーズに機動的に対応できるよう努めてまいります。

<国内その他事業>

引き続き、運送・倉庫業、不動産賃貸業、パーキング事業、原材料販売などを行ってまいります。

<海外事業>

当社グループでは課題の1つとしてマルチリージョナルな「海外での事業成長」を掲げております。アジアを始めとする各地で新規事業の可能性を探ると共に、既に海外で事業展開しておりますグループ会社につきましても収益改善に取り組み、勝てるビジネスモデルを構築できるよう推進してまいります。

なお中期目標である「2012年度に売上高2,000億円」「経常利益率は安定的に4%を確保」については、堅持いたします。3カ年計画の当初からの経営課題「国内既存事業での新たな需要創造」、「新たなチャネル開発」、「海外におけるマルチリージョナルな事業展開」に、震災を受け新たに認識された「安心・安全の保証」などの課題を加えて、中期目標の達成を目指してまいります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,417	16,933
受取手形及び売掛金	23,209	27,135
有価証券	18,216	37,140
商品及び製品	7,188	10,076
仕掛品	530	243
原材料及び貯蔵品	13,827	12,811
その他	7,106	8,419
貸倒引当金	△85	△96
流動資産合計	79,412	112,664
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,630	13,566
機械装置及び運搬具（純額）	12,018	11,693
工具、器具及び備品（純額）	597	656
土地	11,648	11,709
リース資産（純額）	2,080	1,949
建設仮勘定	579	578
有形固定資産合計	40,555	40,154
無形固定資産		
のれん	3,395	3,311
ソフトウェア	1,511	1,612
その他	612	561
無形固定資産合計	5,519	5,485
投資その他の資産		
投資有価証券	13,518	14,064
その他	3,729	3,534
貸倒引当金	△74	△74
投資その他の資産合計	17,174	17,525
固定資産合計	63,249	63,165
資産合計	142,661	175,830

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,967	15,485
短期社債	—	20,000
短期借入金	2,846	12,412
1年内返済予定の長期借入金	2,102	2,119
未払金	8,879	9,164
未払法人税等	1,193	1,504
賞与引当金	1,943	1,036
役員賞与引当金	52	—
災害損失引当金	2,443	1,532
事業整理損失引当金	139	139
その他	4,840	5,476
流動負債合計	36,409	68,871
固定負債		
長期借入金	10,394	10,370
退職給付引当金	2,369	2,451
その他	4,546	4,486
固定負債合計	17,310	17,309
負債合計	53,719	86,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,985	19,985
資本剰余金	23,733	23,733
利益剰余金	47,184	47,341
自己株式	△209	△209
株主資本合計	90,693	90,850
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△108	144
繰延ヘッジ損益	△1,715	△1,914
為替換算調整勘定	△1,326	△834
その他の包括利益累計額合計	△3,150	△2,604
少数株主持分	1,398	1,404
純資産合計	88,941	89,650
負債純資産合計	142,661	175,830

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	46,276	43,579
売上原価	23,687	22,901
売上総利益	22,589	20,678
販売費及び一般管理費	19,907	17,565
営業利益	2,682	3,113
営業外収益		
受取利息	50	64
受取配当金	126	99
持分法による投資利益	32	39
その他	102	122
営業外収益合計	311	325
営業外費用		
支払利息	65	47
為替差損	81	—
その他	25	24
営業外費用合計	172	71
経常利益	2,820	3,367
特別利益		
貸倒引当金戻入額	13	—
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	449	—
特別利益合計	463	—
特別損失		
災害による損失	—	154
固定資産処分損	17	34
特別損失合計	17	189
税金等調整前四半期純利益	3,266	3,177
法人税、住民税及び事業税	1,492	1,491
法人税等調整額	△0	△1
法人税等合計	1,491	1,490
少数株主損益調整前四半期純利益	1,774	1,687
少数株主利益	0	39
四半期純利益	1,774	1,648
少数株主利益	0	39
少数株主損益調整前四半期純利益	1,774	1,687
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△378	252
繰延ヘッジ損益	△1,024	△199
為替換算調整勘定	131	420
持分法適用会社に対する持分相当額	△37	98
その他の包括利益合計	△1,309	572
四半期包括利益	465	2,260
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	432	2,193
少数株主に係る四半期包括利益	32	66

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,266	3,177
減価償却費	1,428	1,297
のれん償却額	—	198
災害損失	—	58
受取利息及び受取配当金	△176	△163
支払利息	65	47
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△871	△961
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△910
その他の引当金の増減額 (△は減少)	48	90
持分法による投資損益 (△は益)	△32	△39
有価証券売却損益 (△は益)	△449	△0
固定資産除売却損益 (△は益)	—	34
固定資産処分損	17	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,471	△3,846
たな卸資産の増減額 (△は増加)	922	△1,422
未収入金の増減額 (△は増加)	△168	△1,158
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,717	3,902
未払金の増減額 (△は減少)	1,556	528
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△464	△351
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	194	327
その他の増加額	10	17
その他の減少額	△25	△13
小計	5,567	813
利息及び配当金の受取額	132	158
利息の支払額	△36	△29
災害見舞金等の支払額	—	△66
法人税等の支払額	△2,658	△1,162
法人税等の還付額	0	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,005	△286

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,000	△12,000
有価証券の取得による支出	△11,628	△17,985
有価証券の売却による収入	1,093	1,778
固定資産の取得による支出	△610	△1,137
固定資産の除却による支出	△2	△0
固定資産の売却による収入	6	1
事業譲受による支出	△358	—
その他の増加額	44	38
その他の減少額	△48	△28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,504	△29,333
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期社債の純増減額 (△は減少)	20,000	20,000
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△450	9,477
長期借入金の返済による支出	△136	△134
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△118	△95
少数株主からの払込みによる収入	73	—
配当金の支払額	△1,417	△1,423
少数株主への配当金の支払額	△44	△43
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	17,905	27,779
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	77
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,400	△1,762
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	16	—
現金及び現金同等物の期首残高	12,270	12,744
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,688	10,982

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内外で食品の生産、製造、仕入及び販売をしております。

国内においては、主に製品を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「飲料」、「食品」、「ギフト」、「生鮮野菜」、「メディア通販」、「業務用事業」、「その他」の7つを報告セグメントとしております。

海外においては、生産・販売体制を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「米国」、「欧州」、「アジア」の3つを報告セグメントとしております。

国内事業においては、大きく「コンシューマー事業」と「業務用事業」に区分してしております。「コンシューマー事業」は、一般の消費者を対象とした事業であり、更に以下の5つに区分してしております。

「飲料」は、野菜飲料、フルーツ飲料、お茶飲料、乳酸菌などが対象となります。

「食品」は、調味料、調理食品が対象となります。

「ギフト」は、主として飲料のギフトが対象となります。

「生鮮野菜」は、各菜園での生鮮トマトの生産とその販売を行っております。

「メディア通販」は、自社通販及びネットスーパーやネット通販など他社通販チャネルにおける飲料やサプリメント、冷凍食品などが対象となります。

「業務用事業」は、主として外食産業や食品メーカーにおける調味料、素材、飲料などが対象となります。

「その他」は、不動産事業、物流事業、原材料売却事業等が対象となります。

海外事業においては、現地法人及び社内カンパニーがそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

「米国」においては、KAGOME INC. が主に外食向け調味料の製造、販売を行っております。

「欧州」においては、Vegitalia S.p.A. が冷凍野菜の製造、販売を行っております。

「アジア」においては、主として台湾可果美股份有限公司が台湾における調味料及び飲料の製造、販売を、可果美（杭州）食品有限公司が中国における飲料の製造、販売を行っており、それらをアジア事業カンパニーが統括しております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
売上高									
外部顧客に対する 売上高	22,936	7,447	2,190	2,365	1,500	36,440	5,838	541	42,821
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	2,779	2,779
計	22,936	7,447	2,190	2,365	1,500	36,440	5,838	3,321	45,601
セグメント利益 又は損失 (△)	647	508	606	296	96	2,156	418	148	2,722

(単位：百万円)

	海外事業				調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア	計		
売上高						
外部顧客に対する 売上高	2,640	280	534	3,455	—	46,276
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	62	8	91	△2,871	—
計	2,661	342	543	3,547	△2,871	46,276
セグメント利益 又は損失 (△)	191	△193	△39	△40	—	2,682

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(減損損失)

該当事項はありません。

(のれん)

のれんに関する報告セグメント別情報

(単位：百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
当四半期償却額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当四半期末残高	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(単位：百万円)

	海外事業				調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア (注)	計		
当四半期償却額	—	—	—	—	—	—
当四半期末残高	—	—	130	130	—	130

(注) 可果美(杭州)食品有限公司の増資に伴い発生したものであります。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内外で食品の生産、製造、仕入及び販売をしております。

国内においては、主に製品を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「飲料」、「食品」、「ギフト」、「生鮮野菜」、「メディア通販」、「業務用事業」、「その他」の7つを報告セグメントとしております。

海外においては、生産・販売体制を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「米国」、「欧州」、「アジア」、「豪州」の4つを報告セグメントとしております。

国内事業においては、大きく「コンシューマー事業」と「業務用事業」に区分しております。「コンシューマー事業」は、一般の消費者を対象とした事業であり、更に以下の5つに区分しております。

「飲料」は、野菜飲料、フルーツ飲料、お茶飲料、乳酸菌などが対象となります。

「食品」は、調味料、調理食品が対象となります。

「ギフト」は、主として飲料のギフトが対象となります。

「生鮮野菜」は、各菜園での生鮮トマトの生産とその販売を行っております。

「メディア通販」は、自社通販及びネットスーパーやネット通販など他社通販チャンネルにおける飲料やサプリメント、冷凍食品などが対象となります。

「業務用事業」は、主として外食産業や食品メーカーにおける調味料、素材、飲料などが対象となります。

「その他」は、不動産事業、物流事業、原材料売却事業等が対象となります。

海外事業においては、現地法人及び社内カンパニーがそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

「米国」においては、KAGOME INC. が主に外食向け調味料の製造、販売を行っております。

「欧州」においては、Vegitalia S.p.A. が冷凍野菜の製造、販売を行っております。

「アジア」においては、主として台湾可果美股份有限公司が台湾における調味料及び飲料の製造、販売を、可果美（杭州）食品有限公司が中国における飲料の製造、販売を行っており、可果美餐飲管理（無錫）有限公司がオフィス給食事業を行っており、それらをアジア事業カンパニーが統括しております。

「豪州」においては、Kagome Australia Pty Ltd. が生トマトの生産、加工、販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
売上高									
外部顧客に対する 売上高	20,905	6,955	2,172	2,064	929	33,027	5,704	485	39,217
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	2,697	2,697
計	20,905	6,955	2,172	2,064	929	33,027	5,704	3,182	41,914
セグメント利益 又は損失 (△)	1,856	658	609	△40	△26	3,058	441	91	3,591

(単位：百万円)

	海外事業					調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア	豪州	計		
売上高							
外部顧客に対する 売上高	2,525	299	589	947	4,362	—	43,579
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	69	11	—	90	△2,787	—
計	2,535	369	600	947	4,453	△2,787	43,579
セグメント利益 又は損失 (△)	73	△165	△52	△334	△478	—	3,113

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(減損損失)

該当事項はありません。

(のれん)

のれんに関する報告セグメント別情報

(単位：百万円)

	国内事業								
	コンシューマー事業						業務用 事業	その他	計
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	メディア 通販	計			
当四半期償却額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当四半期末残高	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(単位：百万円)

	海外事業					調整額	四半期 連結 財務諸表 計上額
	米国	欧州	アジア (注1)	豪州 (注2)	計		
当四半期償却額	—	—	△19	△178	△198	—	△198
当四半期末残高	—	—	98	3,212	3,311	—	3,311

(注) 1. 可果美(杭州)食品有限公司の増資等に伴い発生したものであります。

2. オーストラリア最大手の生トマト加工・販売メーカーであるセデンコ・オーストラリア社及び同社に供給するトマトを栽培するSSファームズ社の事業譲受けに伴い発生したものであります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. (参考) ハイライト情報

(1) 主要な経営指標の推移

【連結経営指標等】

決算年月	平成22年6月	平成23年6月	平成22年3月	平成23年3月	平成24年3月 予想
会計期間	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 6月30日	自 平成23年 4月1日 至 平成23年 6月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日	自 平成22年 4月1日 至 平成23年 3月31日	自 平成23年 4月1日 至 平成24年 3月31日
売上高 (百万円)	46,276	43,579	171,937	181,304	178,000
売上高伸び率 (%)	2.4	△5.8	△1.8	5.4	△1.8
営業利益 (百万円)	2,682	3,113	6,397	7,978	7,600
売上高営業利益率 (%)	5.8	7.1	3.7	4.4	4.3
経常利益 (百万円)	2,820	3,367	7,304	8,389	8,100
売上高経常利益率 (%)	6.1	7.7	4.2	4.6	4.6
税金等調整前四半期 (当期) 純利益 (百万円)	3,266	3,177	5,948	5,092	6,900
売上高税金等調整前四半期 (当期) 純利益率 (%)	7.1	7.3	3.5	2.8	3.9
四半期 (当期) 純利益 (百万円)	1,774	1,648	2,981	2,473	3,300
売上高四半期 (当期) 純利益率 (%)	3.8	3.8	1.7	1.4	1.9
1株当たり四半期 (当期) 純利益 (円)	17.84	16.57	29.97	24.87	33.18
自己資本四半期 (当期) 純利益率 (%)	2.0	1.9	3.4	2.8	—
総資産経常利益率 (%)	1.9	2.1	5.3	6.1	—
総資産 (百万円)	159,042	175,830	134,005	142,661	—
純資産 (百万円)	88,555	89,650	89,418	88,941	—
自己資本比率 (%)	54.7	50.2	65.7	61.4	—
1株当たり純資産 (円)	874.50	887.19	885.16	880.13	—
四半期 (期末) 株価 (円)	1,612	1,467	1,596	1,472	—
株価収益率 (倍)	90.4	88.5	53.3	59.2	—
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	3,005	△286	15,230	18,241	—
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△16,504	△29,333	△6,458	△19,093	—
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	17,905	27,779	△12,544	1,414	—
現金及び現金同等物の四半期 (期末) 残高 (百万円)	16,688	10,982	12,270	12,744	—
従業員数 (名)	2,081	2,139	2,031	2,045	2,060
〔外、平均臨時雇用者数〕	〔1,417〕	〔1,609〕	〔1,250〕	〔1,453〕	
固定投資額 (百万円)	563	787	2,604	2,542	5,400
〔うち有形固定資産〕	〔507〕	〔571〕	〔2,038〕	〔2,173〕	〔3,600〕
減価償却費 (百万円)	1,428	1,297	6,142	5,837	5,400
〔うち有形固定資産〕	〔1,251〕	〔1,125〕	〔5,450〕	〔5,131〕	〔4,800〕
研究開発費 (百万円)	601	563	2,577	2,567	2,800
広告宣伝費 (百万円)	2,476	1,571	5,326	6,312	6,100
期中米ドル決済レート (注2) (円)	95.6	88.8	96.4	92.5	—

(注) 1. 売上高に消費税等は含まれておりません。

2. 当社の決済レートを記載しております。

(2) 当社グループの状況及び業績

名称及び事業内容	資本金 及び 決算期	議決権 の 所有割合		前第1四半期 累計期間 (百万円)	当第1四半期 累計期間 (百万円)	増減率
当社						
カゴメ㈱ 食品製造販売業	19,985百万円 3月	—	売上高	42,037	38,620	△8.1%
			営業利益	2,383	3,443	+44.5%
			四半期純利益	1,694	2,133	+25.9%
			総資産	145,601	164,788	+13.2%
			純資産	85,344	87,352	+2.4%
連結子会社						
加太菜園㈱ 農産物の生産・販売	90百万円 2月	70.00%	売上高	262	329	+25.3%
			営業利益	80	128	+58.6%
			四半期純利益	75	125	+67.6%
			総資産	1,747	1,658	△5.1%
			純資産	△474	△394	—
響灘菜園㈱ 農産物の生産・販売	50百万円 2月	66.00%	売上高	354	369	+4.3%
			営業利益	84	88	+4.3%
			四半期純利益	74	86	+17.3%
			総資産	2,407	2,182	△9.3%
			純資産	△769	△877	—
いわき小名浜菜園㈱ 農産物の生産・販売	10百万円 2月	49.00%	売上高	434	89	△79.4%
			営業利益	60	△107	—
			四半期純利益	49	△141	—
			総資産	2,440	2,119	△13.2%
			純資産	△1,530	△1,832	—
ケイ・エイチ デリカ㈱ 惣菜店の経営	50百万円 2月	60.00%	売上高	22	42	+91.8%
			営業利益	△5	△5	—
			四半期純利益	△5	△5	—
			総資産	44	63	+42.9%
			純資産	18	△19	—
カゴメ不動産㈱ 不動産業	98百万円 2月	100%	売上高	219	204	△7.0%
			営業利益	74	55	△25.2%
			四半期純利益	48	32	△33.7%
			総資産	3,136	3,181	+1.4%
			純資産	2,384	2,475	+3.8%
カゴメ物流サービス㈱ 物流業・倉庫業・ 指定自動車整備業	80百万円 2月	100%	売上高	3,030	2,923	△3.5%
			営業利益	40	17	△57.0%
			四半期純利益	23	17	△25.0%
			総資産	3,751	3,739	△0.3%
			純資産	2,204	2,220	+0.7%
KAGOME INC. 食品製造販売業 (注1)	33百万 米ドル 12月	100%	売上高	2,661 [29,347千米ドル]	2,535 [30,796千米ドル]	△4.7% [+4.9%]
			営業利益	148 [1,640千米ドル]	64 [789千米ドル]	△56.3% [△51.9%]
			四半期純利益	92 [1,024千米ドル]	42 [516千米ドル]	△54.2% [△49.5%]
			総資産	6,760 [72,660千米ドル]	5,952 [71,591千米ドル]	△11.9% [△1.5%]
			純資産	3,656 [39,295千米ドル]	3,347 [40,256千米ドル]	△8.4% [+2.4%]
Vegetalia S.p.A. 食品製造販売業	13百万 ユーロ 12月	100%	売上高	342 [2,725千ユーロ]	369 [3,282千ユーロ]	+7.9% [+20.4%]
			営業利益	△193 [△1,537千ユーロ]	△165 [△1,469千ユーロ]	— [—]
			四半期純利益	△194 [△1,547千ユーロ]	△169 [△1,506千ユーロ]	— [—]
			総資産	2,744 [21,973千ユーロ]	2,730 [23,226千ユーロ]	△0.5% [+5.7%]
			純資産	△661 [△5,294千ユーロ]	266 [2,265千ユーロ]	— [—]

名称及び事業内容	資本金及び決算期	議決権の所有割合		前第1四半期累計期間 (百万円)	当第1四半期累計期間 (百万円)	増減率
台湾可果美股份有限公司 食品製造販売業	316百万 台湾ドル 12月	50.40%	売上高	438 [154百万台湾ドル]	497 [176百万台湾ドル]	+13.5% [+14.5%]
			営業利益	39 [13百万台湾ドル]	57 [20百万台湾ドル]	+45.3% [+46.5%]
			四半期純利益	32 [11百万台湾ドル]	54 [19百万台湾ドル]	+68.4% [+69.8%]
			総資産	2,371 [807百万台湾ドル]	2,276 [806百万台湾ドル]	△4.0% [△0.1%]
			純資産	2,001 [681百万台湾ドル]	1,947 [690百万台湾ドル]	△2.7% [+1.4%]
可果美(杭州)食品 有限公司 食品製造販売業	25.1百万 米ドル 12月	70.24%	売上高	105 [7百万円]	101 [8百万円]	△3.4% [+2.5%]
			営業利益	△78 [△5百万円]	△87 [△7百万円]	- [-]
			四半期純利益	△76 [△5百万円]	△75 [△6百万円]	- [-]
			総資産	633 [46百万円]	889 [70百万円]	+40.5% [+51.0%]
			純資産	158 [11百万円]	313 [24百万円]	+97.8% [+112.7%]
可果美餐飲管理(無錫) 有限公司 オフィス給食事業	2.1百万 米ドル 12月	70.00%	売上高	- [-]	1 [149千円]	- [-]
			営業利益	- [-]	△2 [△192千円]	- [-]
			四半期純利益	- [-]	△2 [△204千円]	- [-]
			総資産	- [-]	183 [14,469千円]	- [-]
			純資産	- [-]	152 [11,987千円]	- [-]
Kagome Australia Pty Ltd. 食品製造販売業 (注2)	98百万 豪ドル 12月	100%	売上高	- [-]	947 [11,448千豪ドル]	- [-]
			営業利益	- [-]	△331 [△4,000千豪ドル]	- [-]
			四半期純利益	- [-]	△338 [△4,084千豪ドル]	- [-]
			総資産	- [-]	7,967 [92,561千豪ドル]	- [-]
			純資産	- [-]	7,645 [88,819千豪ドル]	- [-]

持分法適用会社(関連会社)

世羅菜園(株) 農産物の生産・販売	85百万円 2月	47.06%	売上高	281	314	+11.6%
			営業利益	55	79	+42.5%
			四半期純利益	31	44	+40.0%
			総資産	1,402	1,344	△4.1%
			純資産	50	155	+206.3%
Holding da Industria Transformadora do Tomate, SGPS S. A. 食品製造販売業	550千 ユーロ 12月	43.00%	売上高	1,444 [11,500千ユーロ]	1,361 [12,094千ユーロ]	△5.8% [+5.2%]
			営業利益	18 [150千ユーロ]	4 [36千ユーロ]	△78.4% [△75.9%]
			四半期純利益	30 [238千ユーロ]	7 [62千ユーロ]	△76.5% [△73.8%]
			総資産	7,900 [63,247千ユーロ]	8,882 [75,550千ユーロ]	+12.4% [+19.5%]
			純資産	1,562 [12,504千ユーロ]	2,785 [23,693千ユーロ]	+78.3% [+89.5%]

(注) 1. KAGOME INC. の業績は、同子会社の内蒙古可果美食品有限公司及びKAGOME CREATIVE FOODS INC. を連結しております。

2. Kagome Australia Pty Ltd. の業績は、同子会社のCedenco Australia Pty Ltd. 及びCedenco Farms Australia Pty Ltd. を連結しております。

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第1四半期 連結会計期間 (平成22年6月30日)		当第1四半期 連結会計期間 (平成23年6月30日)		増 減 金 額	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)								
I	流 動 資 産							
	現金及び預金	15,158		16,933		1,775	9,417	
	受取手形及び売掛金	28,892		27,135		△ 1,756	23,209	
	有価証券	22,145		37,140		14,995	18,216	
	商品及び製品	9,044		10,076		1,032	7,188	
	仕掛品	23		243		219	530	
	原材料及び貯蔵品	14,962		12,811		△ 2,151	13,827	
	その他	7,295		8,419		1,124	7,106	
	貸倒引当金	△ 98		△ 96		1	△ 85	
	流動資産合計	97,423	61.3	112,664	64.1	15,240	79,412	55.7
II	固 定 資 産							
	有形固定資産							
	建物及び構築物(純額)	14,126		13,566		△ 560	13,630	
	機械装置及び運搬具(純額)	12,309		11,693		△ 615	12,018	
	工具、器具及び備品(純額)	676		656		△ 20	597	
	土地	11,867		11,709		△ 157	11,648	
	リース資産(純額)	2,433		1,949		△ 483	2,080	
	建設仮勘定	483		578		95	579	
	有形固定資産合計	41,896	26.3	40,154	22.8	△ 1,741	40,555	28.4
	無形固定資産							
	のれん	130		3,311		3,180	3,395	
	ソフトウェア	1,608		1,612		4	1,511	
	その他	542		561		19	612	
	無形固定資産合計	2,280	1.4	5,485	3.1	3,204	5,519	3.9
	投資その他の資産							
	投資有価証券	13,697		14,064		366	13,518	
	その他	3,881		3,534		△ 347	3,729	
	貸倒引当金	△ 138		△ 74		64	△ 74	
	投資その他の資産合計	17,441	11.0	17,525	10.0	84	17,174	12.0
	固定資産合計	61,618	38.7	63,165	35.9	1,547	63,249	44.3
	資産合計	159,042	100.0	175,830	100.0	16,788	142,661	100.0

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第1四半期 連結会計期間 (平成22年6月30日)		当第1四半期 連結会計期間 (平成23年6月30日)		増 減 金 額	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
		(負債の部)						
I 流 動 負 債								
支払手形及び買掛金		14,513		15,485		971	11,967	
短期社債		20,000		20,000		—	—	
短期借入金		3,054		12,412		9,357	2,846	
一年内返済予定の長期借入金		3,093		2,119	△	974	2,102	
未払金		9,530		9,164	△	366	8,879	
未払法人税等		1,342		1,504		162	1,193	
賞与引当金		1,033		1,036		2	1,943	
役員賞与引当金		—		—		—	52	
災害損失引当金		—		1,532		1,532	2,443	
事業整理損失引当金		—		139		139	139	
その他		4,633		5,476		842	4,840	
流動負債合計		57,202	36.0	68,871	39.2	11,668	36,409	25.5
II 固 定 負 債								
長期借入金		5,986		10,370		4,384	10,394	
退職給付引当金		2,431		2,451		19	2,369	
その他		4,866		4,486	△	379	4,546	
固定負債合計		13,284	8.3	17,309	9.8	4,024	17,310	12.1
負債合計		70,487	44.3	86,180	49.0	15,693	53,719	37.6
(純資産の部)								
I 株 主 資 本								
資本金		19,985	12.6	19,985	11.4	—	19,985	14.0
資本剰余金		23,733	14.9	23,733	13.5	—	23,733	16.6
利益剰余金		46,268	29.1	47,341	26.9	1,072	47,184	33.1
自己株式	△	206	△ 0.1	209	△ 0.1	3	209	△ 0.1
株主資本合計		89,780	56.5	90,850	51.7	1,069	90,693	63.6
II その他の包括利益累計額								
その他有価証券評価差額金		134	0.1	144	0.1	10	108	△ 0.1
繰延ヘッジ損益	△	1,525	△ 1.0	1,914	△ 1.1	389	1,715	△ 1.2
為替換算調整勘定	△	1,404	△ 0.9	834	△ 0.5	570	1,326	△ 0.9
その他の包括利益累計額合計	△	2,795	△ 1.8	2,604	△ 1.5	190	3,150	△ 2.2
III 少 数 株 主 持 分		1,569	1.0	1,404	0.8	△ 164	1,398	1.0
純 資 産 合 計		88,555	55.7	89,650	51.0	1,095	88,941	62.4
負債純資産合計		159,042	100.0	175,830	100.0	16,788	142,661	100.0

(4) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	期 別		前第1四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		増 減		前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比	金額	百分比
I 売上高	46,276	100.0	43,579	100.0	△ 2,697	△ 5.8	181,304	100.0		
II 売上原価	23,687	51.2	22,901	52.6	△ 786		93,073	51.3		
売上総利益	22,589	48.8	20,678	47.4	△ 1,911	△ 8.5	88,231	48.7		
III 販売費及び一般管理費	19,907	43.0	17,565	40.3	△ 2,342		80,253	44.3		
営業利益	2,682	5.8	3,113	7.1	431	16.1	7,978	4.4		
IV 営業外収益										
受取利息	50		64		13		212			
受取配当金	126		99		△ 26		289			
持分法による投資利益	32		39		7		377			
その他	102		122		20		343			
営業外収益合計	311	0.7	325	0.8	14		1,223	0.7		
V 営業外費用										
支払利息	65		47		△ 18		241			
為替差損	81		—		△ 81		432			
その他	25		24		△ 1		138			
営業外費用合計	172	0.4	71	0.2	△ 101		812	0.5		
経常利益	2,820	6.1	3,367	7.7	546	19.4	8,389	4.6		
VI 特別利益										
貸倒引当金戻入額	13		—		△ 13		27			
固定資産売却益	0		—		△ 0		315			
投資有価証券売却益	449		—		△ 449		538			
特別利益合計	463	1.0	—	—	△ 463		881	0.5		
VII 特別損失										
災害による損失	—		154		154		2,795			
災害見舞金等	—		—		—		411			
固定資産処分損	17		34		17		367			
投資有価証券売却損	—		—		—		107			
投資有価証券評価損	—		—		—		49			
ゴルフ会員権評価損	—		—		—		16			
事業整理損	—		—		—		429			
特別損失合計	17	0.0	189	0.4	172		4,177	2.3		
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,266	7.1	3,177	7.3	△ 88	△ 2.7	5,092	2.8		
法人税、住民税 及び事業税	1,492		1,491		△ 1		2,870			
法人税等調整額	△ 0		△ 1		△ 0		△ 118			
法人税等合計	1,491	3.3	1,490	3.4	△ 1		2,752	1.5		
少数株主損益調整前 四半期(当期)純利益	1,774	3.8	1,687	3.9	△ 87	△ 4.9	2,339	1.3		
少数株主利益又は 少数株主損失(△)(控除)	0	0.0	39	0.1	38		△ 133	△ 0.1		
四半期(当期)純利益	1,774	3.8	1,648	3.8	△ 126	△ 7.1	2,473	1.4		
少数株主利益又は 少数株主損失(△)(加算)	0		39		38		△ 133			
少数株主損益調整前 四半期(当期)純利益	1,774	3.8	1,687	3.9	△ 87	△ 4.9	2,339	1.3		
VIII その他の包括利益										
その他有価証券評価差額金	△ 378		252		631		△ 621			
繰延ヘッジ損益	△ 1,024		△ 199		824		△ 1,213			
為替換算調整勘定	131		420		289		240			
持分法適用会社に対する 持分相当額	△ 37		98		136		49			
その他の包括利益合計	△ 1,309	△ 2.8	572	1.3	1,882	—	△ 1,545	△ 0.9		
包 括 利 益	465	1.0	2,260	5.2	1,795	385.9	794	0.4		
(内訳)										
親会社株主に係る包括利益	432	0.9	2,193	5.0	1,761	407.3	994	0.5		
少数株主に係る包括利益	32	0.1	66	0.2	33	103.0	△ 199	△ 0.1		

(注)前連結会計年度については、当連結会計年度の表示に組替えております。

(5) 四半期連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
株 主 資 本				
資 本 金				
前 期 末 残 高		19,985	19,985	19,985
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		—	—	—
四 半 期 (当 期) 末 残 高		19,985	19,985	19,985
資 本 剰 余 金				
前 期 末 残 高		23,733	23,733	23,733
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		—	—	—
四 半 期 (当 期) 末 残 高		23,733	23,733	23,733
利 益 剰 余 金				
前 期 末 残 高		45,986	47,184	45,986
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当		△ 1,492	△ 1,491	△ 1,492
四 半 期 (当 期) 純 利 益		1,774	1,648	2,473
在外関連会社の固定資産再評価による変動		—	—	217
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		282	156	1,198
四 半 期 (当 期) 末 残 高		46,268	47,341	47,184
自 己 株 式				
前 期 末 残 高		△ 205	△ 209	△ 205
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
自 己 株 式 の 取 得		△ 0	△ 0	△ 4
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 0	△ 0	△ 4
四 半 期 (当 期) 末 残 高		△ 206	△ 209	△ 209
株 主 資 本 合 計				
前 期 末 残 高		89,499	90,693	89,499
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当		△ 1,492	△ 1,491	△ 1,492
四 半 期 (当 期) 純 利 益		1,774	1,648	2,473
在外関連会社の固定資産再評価による変動		—	—	217
自 己 株 式 の 取 得		△ 0	△ 0	△ 4
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		281	156	1,194
四 半 期 (当 期) 末 残 高		89,780	90,850	90,693
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額				
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金				
前 期 末 残 高		512	△ 108	512
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 四 半 期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		△ 378	252	△ 621
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 378	252	△ 621
四 半 期 (当 期) 末 残 高		134	144	△ 108

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 6月30日)	前連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
		金 額	金 額	金 額
繰 延 へ ッ ジ 損 益				
前 期 末 残 高		△ 501	△ 1,715	△ 501
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		△ 1,024	△ 199	△ 1,213
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 1,024	△ 199	△ 1,213
四 半 期 (当 期) 末 残 高		△ 1,525	△ 1,914	△ 1,715
為 替 換 算 調 整 勘 定				
前 期 末 残 高		△ 1,465	△ 1,326	△ 1,465
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		60	492	138
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		60	492	138
四 半 期 (当 期) 末 残 高		△ 1,404	△ 834	△ 1,326
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計				
前 期 末 残 高		△ 1,453	△ 3,150	△ 1,453
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		△ 1,341	545	△ 1,696
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 1,341	545	△ 1,696
四 半 期 (当 期) 末 残 高		△ 2,795	△ 2,604	△ 3,150
少 数 株 主 持 分				
前 期 末 残 高		1,372	1,398	1,372
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		196	6	25
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		196	6	25
四 半 期 (当 期) 末 残 高		1,569	1,404	1,398
純 資 産 合 計				
前 期 末 残 高		89,418	88,941	89,418
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当		△ 1,492	△ 1,491	△ 1,492
四 半 期 (当 期) 純 利 益		1,774	1,648	2,473
在外関連会社の固定資産再評価による変動		—	—	217
自 己 株 式 の 取 得		△ 0	△ 0	△ 4
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		△ 1,145	552	△ 1,671
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 863	708	△ 476
四 半 期 (当 期) 末 残 高		88,555	89,650	88,941

(6) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別	前第1四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	増減	前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
		金 額	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益		3,266	3,177	△ 88	5,092
減価償却費		1,428	1,297	△ 130	5,837
のれん償却額		—	198	198	310
災害損失		—	58	58	2,795
災害見舞金等		—	—	—	411
事業整理損失		—	—	—	429
受取利息及び受取配当金	△	176	△ 163	12	△ 501
支払利息		65	47	△ 18	241
為替差損益(△は益)		—	—	—	432
賞与引当金の増減額(△は減少)	△	871	△ 961	△ 89	93
災害損失引当金の増減額(△は減少)		—	△ 910	△ 910	—
その他の引当金の増減額(△は減少)		48	90	42	△ 25
持分法による投資損益(△は益)	△	32	△ 39	△ 7	△ 377
有価証券売却損益(△は益)	△	449	△ 0	449	△ 432
固定資産除売却損益(△は益)		17	34	17	52
売上債権の増減額(△は増加)	△	4,471	△ 3,846	625	1,786
たな卸資産の増減額(△は増加)		922	△ 1,422	△ 2,344	4,123
未収入金の増減額(△は増加)	△	168	△ 1,158	△ 990	△ 667
仕入債務の増減額(△は減少)		4,717	3,902	△ 814	2,609
未払金の増減額(△は減少)		1,556	528	△ 1,028	698
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△	464	△ 351	112	△ 310
その他の流動負債の増減額(△は減少)		194	327	133	23
その他の増加額		10	17	7	76
その他の減少額	△	25	△ 13	12	△ 37
小 計		5,567	813	△ 4,753	22,661
利息及び配当金の受取額		132	158	26	450
利息の支払額	△	36	△ 29	7	△ 238
災害見舞金等の支払額		—	△ 66	△ 66	△ 345
法人税等の支払額	△	2,658	△ 1,162	1,495	△ 4,289
法人税等の還付額		0	—	△ 0	1
営業活動によるキャッシュ・フロー		3,005	△ 286	△ 3,291	18,241

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第1四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	増減	前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	金 額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出	△ 5,000	△ 12,000	△ 7,000	△ 11,100
定期預金の払戻による収入	—	—	—	15,000
有価証券の取得による支出	△ 11,628	△ 17,985	△ 6,357	△ 35,305
有価証券の売却による収入	1,093	1,778	684	21,796
固定資産の取得による支出	△ 610	△ 1,137	△ 526	△ 2,161
固定資産の除却による支出	△ 2	△ 0	2	△ 135
固定資産の売却による収入	6	1	△ 4	348
事業譲受による支出	△ 358	—	358	△ 7,524
その他の増加額	44	38	△ 5	160
その他の減少額	△ 48	△ 28	20	△ 172
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 16,504	△ 29,333	△ 12,828	△ 19,093
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期社債の純増減額(△は減少)	20,000	20,000	—	—
短期借入金の純増減額(△は減少)	△ 450	9,477	9,927	△ 242
長期借入による収入	—	—	—	6,600
長期借入金の返済による支出	△ 136	△ 134	1	△ 3,078
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△ 118	△ 95	22	△ 441
少数株主からの払込みによる収入	73	—	△ 73	116
配当金の支払額	△ 1,417	△ 1,423	△ 6	△ 1,491
少数株主への配当金の支払額	△ 44	△ 43	0	△ 44
自己株式の取得による支出	△ 0	△ 0	0	△ 4
財務活動によるキャッシュ・フロー	17,905	27,779	9,874	1,414
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 4	77	81	△ 108
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,400	△ 1,762	△ 6,163	453
VI 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	16	—	△ 16	20
VII 現金及び現金同等物の期首残高	12,270	12,744	474	12,270
VIII 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	16,688	10,982	△ 5,705	12,744

(注) 前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、当第1四半期連結累計期間の表示に組替えております。

(7) 販売費及び一般管理費明細

(単位：百万円、%)

期 別 科 目	前第1四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		増減		前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
販 売 手 数 料	1,092	2.4	873	2.0	△ 219	△ 20.1	4,785	2.6
販 売 促 進 費	8,079	17.5	6,886	15.8	△ 1,193	△ 14.8	35,216	19.4
広 告 宣 伝 費	2,476	5.4	1,571	3.6	△ 904	△ 36.5	6,312	3.5
運 賃 ・ 保 管 料	2,263	4.9	2,152	4.9	△ 111	△ 4.9	9,140	5.0
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	—	—	23	0.1	23	—	17	0.0
人 件 費	3,548	7.7	3,602	8.3	53	1.5	14,276	7.9
減 価 償 却 費	426	0.9	380	0.9	△ 45	△ 10.6	1,752	1.0
の れ ん 償 却 費	—	—	198	0.5	198	—	310	0.2
そ の 他	2,019	4.4	1,875	4.3	△ 143	△ 7.1	8,443	4.7
合 計	19,907	43.0	17,565	40.3	△ 2,342	△ 11.8	80,253	44.3

(注) 百分比は、売上高に対する割合です。

(8) 売上原価に含まれるたな卸資産廃棄損明細

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
商 品 及 び 製 品	21	7	135
原 材 料	0	—	170
輸 入 雑 損 失 等	9	0	47
合 計	31	8	354

(9) 支払利息明細

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
支 払 利 息	56	40	208
リ ー ス 支 払 利 息	9	6	32
合 計	65	47	241

(10) 有価証券関係

前第1四半期連結会計期間末(平成22年6月30日)

満期保有目的の債券で時価のあるもの及びその他有価証券で時価のあるものが、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて変動が見られます。

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	時価(百万円)	差額(百万円)
社債	1,611	1,609	△ 1
計	1,611	1,609	△ 1

2. その他有価証券で時価のあるもの

	取得価額(百万円)	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	9,981	10,206	224
その他	24	24	—
計	10,005	10,230	224

当第1四半期連結会計期間末(平成23年6月30日)

満期保有目的の債券で時価のあるもの及びその他有価証券で時価のあるものが、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて変動が見られます。

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	時価(百万円)	差額(百万円)
社債	12,007	12,008	1
計	12,007	12,008	1

2. その他有価証券で時価のあるもの

	取得価額(百万円)	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	9,940	10,182	242
計	9,940	10,182	242

前連結会計年度(平成23年3月31日)

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

	連結貸借対照表 計上額(百万円)	時価(百万円)	差額(百万円)
社債	13,767	13,764	△ 2
計	13,767	13,764	△ 2

2. その他有価証券で時価のあるもの

	取得価額(百万円)	連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	9,953	9,755	△ 198
その他	27	27	0
計	9,981	9,782	△ 198

(11) セグメント別売上高

事業の種類		前第1四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		増減		前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
飲料	外部顧客に対するもの セグメント間取引	22,936		20,905		△ 2,030	△ 8.9	89,431	
	計	22,936	46.6	20,905	45.0	△ 2,030	△ 8.9	89,431	46.1
食品	外部顧客に対するもの セグメント間取引	7,447		6,955		△ 492	△ 6.6	29,903	
	計	7,447	15.1	6,955	15.0	△ 492	△ 6.6	29,903	15.4
ギフト	外部顧客に対するもの セグメント間取引	2,190		2,172		△ 18	△ 0.8	7,671	
	計	2,190	4.5	2,172	4.7	△ 18	△ 0.8	7,671	4.1
生鮮野菜	外部顧客に対するもの セグメント間取引	2,365		2,064		△ 301	△ 12.7	7,235	
	計	2,365	4.8	2,064	4.5	△ 301	△ 12.7	7,235	3.7
メディア 通販	外部顧客に対するもの セグメント間取引	1,500		929		△ 570	△ 38.0	7,039	
	計	1,500	3.1	929	2.0	△ 570	△ 38.0	7,039	3.6
コ ン シ ュ ー マ ー 事 業 計		36,440		33,027		△ 3,413	△ 9.4	141,281	
	計	36,440	74.1	33,027	71.2	△ 3,413	△ 9.4	141,281	72.9
業務用事業	外部顧客に対するもの セグメント間取引	5,838		5,704		△ 134	△ 2.3	23,697	
	計	5,838	11.9	5,704	12.3	△ 134	△ 2.3	23,697	12.2
その他	外部顧客に対するもの セグメント間取引	541		485		△ 56	△ 10.4	1,893	
	計	2,779	6.8	2,697	6.9	△ 82	△ 4.2	11,136	
	計	3,321	6.8	3,182	6.9	△ 138	△ 4.2	13,030	6.7
国 内 事 業 計	外部顧客に対するもの セグメント間取引	42,821		39,217		△ 3,604	△ 8.4	166,872	
	計	45,601	92.8	41,914	90.4	△ 3,686	△ 8.1	178,009	91.8
米 国	外部顧客に対するもの セグメント間取引	2,640		2,525		△ 114	△ 4.3	9,837	
	計	2,661	5.4	2,535	5.5	△ 126	△ 4.7	10,962	5.7
欧 州	外部顧客に対するもの セグメント間取引	280		299		19	7.0	911	
	計	342	0.7	369	0.8	27	7.9	1,231	0.6
ア ジ ア	外部顧客に対するもの セグメント間取引	534		589		54	10.2	2,256	
	計	543	1.1	600	1.3	57	10.6	2,315	1.2
豪 州	外部顧客に対するもの セグメント間取引	—		947		947	—	1,427	
	計	—	—	947	2.0	947	—	1,433	0.7
海 外 事 業 計	外部顧客に対するもの セグメント間取引	3,455		4,362		906	26.2	14,432	
	計	3,547	7.2	4,453	9.6	905	25.5	15,942	8.2
セグメント売上高		49,148	100.0	46,367	100.0	△ 2,781	△ 5.7	193,951	100.0
セグメント間取引		△ 2,871	—	△ 2,787	—	83	—	△ 12,646	—
連結売上高		46,276	—	43,579	—	△ 2,697	△ 5.8	181,304	—

(注) 1. 金額は消費税等を含めておりません。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次の通りであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)
伊藤忠商事㈱	10,486	22.7	10,744	24.7	39,953	22.0

(12) 四半期損益情報

(単位：百万円)

前連結会計年度	第1四半期 連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	第2四半期 連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	第3四半期 連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	第4四半期 連結会計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	通期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
売上高 (対前年同期増減率)	46,276 (2.4%)	52,242 (5.9%)	44,141 (8.3%)	38,644 (5.4%)	181,304 (5.4%)
営業利益 (対売上高比率)	2,682 (5.8%)	3,396 (6.5%)	2,633 (6.0%)	△733 (△1.9%)	7,978 (4.4%)
経常利益 (対売上高比率)	2,820 (6.1%)	3,494 (6.7%)	2,668 (6.0%)	△594 (△1.5%)	8,389 (4.6%)
税金等調整前四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	3,266 (7.1%)	3,405 (6.5%)	2,925 (6.6%)	△4,504 (△11.7%)	5,092 (2.8%)
四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	1,774 (3.8%)	1,908 (3.7%)	1,679 (3.8%)	△2,888 (△7.5%)	2,473 (1.4%)

(単位：百万円)

当連結会計年度	第1四半期 連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	(*)第2四半期 連結会計期間予想 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	第3四半期 連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	第4四半期 連結会計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	通期予想 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
売上高 (対前年同期増減率)	43,579 (△5.8%)	51,420 (△1.6%)			178,000 (△1.8%)
営業利益 (対売上高比率)	3,113 (7.1%)	2,386 (4.6%)			7,600 (4.3%)
経常利益 (対売上高比率)	3,367 (7.7%)	2,332 (4.5%)			8,100 (4.6%)
税金等調整前四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	3,177 (7.3%)	2,322 (4.5%)			6,900 (3.9%)
四半期(当期)純利益 (対売上高比率)	1,648 (3.8%)	1,051 (2.0%)			3,300 (1.9%)

(*) 第2四半期連結会計期間予想は、公表している第2四半期連結累計期間予想から第1四半期連結会計期間実績を差し引いた数値であります。

(13) セグメント売上高及びセグメント利益

<第1四半期連結会計期間>

(単位：百万円)

平成23年3月期第1四半期連結会計期間（平成22年4月1日～平成22年6月30日）－実績

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計		
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	代行通販	計										
売上高																
外部顧客に対する売上高	22,936	7,447	2,190	2,365	1,500	36,440	5,838	541	42,821	2,640	280	534	-	3,455	-	46,276
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	2,779	2,779	21	62	8	-	91	△	2,871
計	22,936	7,447	2,190	2,365	1,500	36,440	5,838	3,321	45,601	2,661	342	543	-	3,547	△	2,871
セグメント利益又は損失(△)	647	508	606	296	96	2,156	418	148	2,722	191	△	193	△	39	-	2,682
売上高営業利益率(%)	2.8%	6.8%	27.7%	12.5%	6.4%	5.9%	7.2%	4.5%	6.0%	7.2%	△	56.4%	△	7.2%	-	5.8%

平成24年3月期第1四半期連結会計期間（平成23年4月1日～平成23年6月30日）－実績

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額						
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計								
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	代行通販	計																
売上高																						
外部顧客に対する売上高	20,905	6,955	2,172	2,064	929	33,027	5,704	485	39,217	2,525	299	589	947	4,362	-	43,579						
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	2,697	2,697	9	69	11	-	90	△	2,787						
計	20,905	6,955	2,172	2,064	929	33,027	5,704	3,182	41,914	2,535	369	600	947	4,453	△	2,787						
セグメント利益又は損失(△)	1,856	658	609	△	40	△	26	3,058	441	91	3,591	73	△	165	△	52	△	334	△	478	-	3,113
売上高営業利益率(%)	8.9%	9.5%	28.1%	△	1.9%	△	2.8%	9.3%	7.7%	2.9%	8.6%	2.9%	△	44.8%	△	8.8%	△	35.3%	△	10.8%	-	7.1%

第1四半期連結会計期間－増減

	国内事業									海外事業					調整額	連結財務諸表計上額											
	コンシューマー事業						業務用事業	その他	計	米国	欧州	アジア	豪州	計													
	飲料	食品	ギフト	生鮮野菜	代行通販	計																					
売上高																											
外部顧客に対する売上高	△	2,030	△	492	△	18	△	301	△	570	△	3,413	△	134	△	56	△	3,604	△	114	19	54	947	906	-	△	2,697
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△	82	△	82	△	11	7	3	-	△	1	83	-					
計	△	2,030	△	492	△	18	△	301	△	570	△	3,413	△	134	△	138	△	3,686	△	126	27	57	947	905	83	△	2,697
セグメント利益又は損失(△)	1,209	150	3	△	337	△	123	902	23	△	56	869	△	118	27	△	13	△	334	△	438	-	431				

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

(14) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第1四半期 会計期間 (平成22年6月30日)		当第1四半期 会計期間 (平成23年6月30日)		増 減 金 額	前事業年度 (平成23年3月31日)		
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比	
(資産の部)									
I 流 動 資 産	現 金 及 び 預 金	12,993		14,153		1,160	6,189		
	売 掛 金	27,315		25,130		△ 2,185	21,337		
	有 価 証 券	22,120		37,140		15,019	18,189		
	商 品 及 び 製 品	7,521		7,881		360	5,079		
	仕 掛 品	22		40		18	25		
	原 材 料 及 び 貯 蔵 品	12,426		10,336		△ 2,089	11,276		
	前 払 費 用	995		—		△ 995	472		
	繰 延 税 金 資 産	669		742		72	526		
	繰 上 償 還 金	1,977		2,490		513	2,356		
	短 期 貸 付 金	429		710		281	705		
	未 収 入 金	2,056		3,652		1,595	2,499		
	そ の 他 の 金 庫	461		211		△ 250	190		
	貸 倒 引 当 金	△ 42		△ 45		△ 2	△ 34		
	流 動 資 産 合 計	88,946	61.1	102,445	62.2	13,499	68,812	52.4	
II 固 定 資 産	有 形 固 定 資 産								
	建 物 (純 額)	8,923		8,236		△ 687	8,288		
	取 得 価 値 減 少 額 累 計	24,326		23,730		△ 596	23,665		
	構 築 物 (純 額)	15,403		15,494		90	15,376		
	取 得 価 値 減 少 額 累 計	875		684		△ 191	711		
	機 械 及 び 装 置 (純 額)	3,812		3,599		△ 212	3,598		
	取 得 価 値 減 少 額 累 計	2,936		2,915		△ 21	2,886		
	車 両 及 び 運 搬 具 (純 額)	8,160		6,667		△ 1,493	7,043		
	取 得 価 値 減 少 額 累 計	50,137		49,913		△ 224	49,916		
	土 地 及 び 建 設 仮 勘 定	41,976		43,245		1,268	42,873		
	車 両 及 び 運 搬 具 (純 額)	4		6		2	7		
	取 得 価 値 減 少 額 累 計	88		89		0	94		
	工 具 、 器 具 及 び 備 品 (純 額)	83		82		△ 1	86		
	取 得 価 値 減 少 額 累 計	470		448		△ 21	391		
	土 地 及 び 建 設 仮 勘 定	4,567		4,695		127	4,590		
	取 得 価 値 減 少 額 累 計	4,096		4,246		149	4,198		
	土 地 (純 額)	5,161		5,070		△ 90	5,070		
	取 得 価 値 減 少 額 累 計	1,051		812		△ 238	884		
	建 設 仮 勘 定	2,379		2,209		△ 170	2,269		
	取 得 価 値 減 少 額 累 計	1,327		1,396		68	1,385		
	建 設 仮 勘 定	197		199		2	175		
	有 形 固 定 資 産 合 計	24,844	17.1	22,127	13.4	△ 2,717	22,573	17.2	
	無 形 固 定 資 産								
	借 地 権	155		155		—	155		
	商 標	72		42		△ 29	49		
	ソ フ ト ウ ェ ア	1,514		1,536		21	1,430		
	そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	44		43		△ 0	43		
	無 形 固 定 資 産 合 計	1,786	1.2	1,777	1.1	△ 8	1,679	1.3	
	投 資 所 有 権 其 他 の 資 産								
	投 資 有 価 証 券	12,679		12,721		41	12,293		
	関 係 会 社 株 式	6,125		14,946		8,820	14,946		
	出 資 金	15		15		—	15		
	関 係 会 社 出 資 金	1,799		1,918		119	1,901		
	関 係 会 社 長 期 貸 付 金	7,573		6,880		△ 693	6,940		
	破 産 更 生 債 権	19		2		△ 17	2		
	長 期 前 払 費 用	89		54		△ 34	59		
	繰 上 償 還 金 資 産	794		696		△ 97	867		
	保 険 積 立 資 産	249		225		△ 24	225		
	敷 金	653		622		△ 31	631		
	そ の 他 の 金 庫	459		433		△ 26	433		
	貸 倒 引 当 金	△ 437		△ 78		358	△ 78		
	投 資 所 有 権 其 他 の 資 産 合 計	30,023	20.6	38,438	23.3	8,414	38,238	29.1	
	固 定 資 産 合 計	56,655	38.9	62,343	37.8	5,688	62,491	47.6	
	資 産 合 計	145,601	100.0	164,788	100.0	19,187	131,304	100.0	

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第1四半期 会計期間 (平成22年6月30日)		当第1四半期 会計期間 (平成23年6月30日)		増 減 金 額	前事業年度 (平成23年3月31日)		
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比	
(負債の部)									
I 流 動 負 債 合 計		53,345	36.6	65,587	39.8	12,241	32,744	24.9	
支 払 手 形 債 権		232		221		△ 10	217		
買 掛 金		13,985		14,730		744	11,103		
短期借入金		20,000		20,000		—	—		
一年以内返済予定の長期借入金		695		11,150		10,455	1,200		
リース負債		2,746		1,746		△ 1,000	1,746		
未払費用		500		414		△ 85	438		
未払法人税等		9,200		8,811		△ 389	8,182		
未払消費税等		445		487		42	488		
預り金		1,210		1,422		212	1,143		
前受収益		394		281		△ 113	545		
賞与引当金		265		281		16	96		
災害損失引当金		17		4		△ 12	14		
事業整理損引当金		828		842		14	1,786		
設備引当金		—		—		—	52		
その他引当金		—		1,532		1,532	2,443		
設備引当金		—		139		139	139		
リース負債		67		85		18	120		
その他負債		2,554		3,207		652	2,872		
流動負債合計		203		227		24	154		
II 固 定 負 債 合 計		6,911	4.8	11,849	7.2	4,937	11,902	9.1	
負債合計		60,257	41.4	77,436	47.0	17,179	44,647	34.0	
(純資産の部)									
I 株 主 資 本 合 計		86,735	59.6	89,115	54.1	2,379	88,473	67.4	
資本金		19,985	13.7	19,985	12.1	—	19,985	15.2	
資本剰余金		23,733	16.3	23,733	14.4	—	23,733	18.1	
利益剰余金		23,733		23,733		—	23,733		
利益準備金		43,223	29.7	45,606	27.7	2,382	44,964	34.3	
その他利益剰余金		1,193		1,193		—	1,193		
特別償却準備金		42,030		44,413		2,382	43,771		
固定資産圧縮積立金		0		—		△ 0	—		
固定資産圧縮特別勘定積立金		806		824		18	824		
株式消却積立金		61		136		75	136		
トマト翁記念基金		3,256		3,256		—	3,256		
退職給与積立金		50		50		—	50		
配当準備積立金		175		175		—	175		
別途積立金		330		330		—	330		
繰越利益剰余金		33,810		33,810		—	33,810		
自己株式		3,540		5,829		2,289	5,188		
株主資本合計		△ 206	△ 0.1	△ 209	△ 0.1	△ 3	△ 209	△ 0.2	
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		86,735	59.6	89,115	54.1	2,379	88,473	67.4	
その他有価証券評価差額金		133	0.1	151	0.1	18	102	0.1	
繰延ヘッジ損益		△ 1,525	△ 1.1	△ 1,914	△ 1.2	△ 389	△ 1,715	△ 1.3	
評価・換算差額等合計		△ 1,391	△ 1.0	△ 1,762	△ 1.1	△ 371	△ 1,817	△ 1.4	
純 資 産 合 計		85,344	58.6	87,352	53.0	2,008	86,656	66.0	
負 債 純 資 産 合 計		145,601	100.0	164,788	100.0	19,187	131,304	100.0	

(注) この四半期個別貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(15) 四半期個別損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前第1四半期 累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期 累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		増 減		前事業年度に係る 要約損益計算書 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売 上 高	42,037	100.0	38,620	100.0	△ 3,417	△ 8.1	164,361	100.0
II 売 上 原 価	20,605	49.0	18,886	48.9	△ 1,718	△ 8.3	80,329	48.9
売 上 総 利 益	21,431	51.0	19,733	51.1	△ 1,698	△ 7.9	84,031	51.1
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	19,048	45.3	16,289	42.2	△ 2,758	△ 14.5	75,164	45.7
営 業 利 益	2,383	5.7	3,443	8.9	1,059	44.5	8,867	5.4
IV 営 業 外 収 益								
受 取 利 息	45		23		△ 21		221	
有 価 証 券 利 息	27		32		4		122	
受 取 配 当 金	204		185		△ 18		367	
貸 貸 収 入	62		31		△ 30		193	
雑 収 入	74		79		5		243	
営 業 外 収 益 合 計	414	1.0	352	0.9	△ 62	△ 15.0	1,148	0.7
V 営 業 外 費 用								
支 払 利 息	33		28		△ 5		130	
貸 貸 収 入 原 価	35		33		△ 1		143	
為 替 差 損	83		1		△ 81		364	
雑 支 出	20		29		8		115	
営 業 外 費 用 合 計	173	0.5	92	0.2	△ 81	△ 46.7	753	0.5
経 常 利 益	2,624	6.2	3,702	9.6	1,078	41.1	9,261	5.6
VI 特 別 利 益								
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	13		—		△ 13		26	
固 定 資 産 売 却 益	0		—		△ 0		312	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	449		—		△ 449		538	
関 係 会 社 に 係 る 引 当 金 戻 入 額	—		—		—		70	
特 別 利 益 合 計	463	1.1	—	—	△ 463	—	949	0.6
VII 特 別 損 失								
災 害 に よ る 損 失	—		112		112		2,795	
災 害 見 舞 金 等	—		—		—		411	
固 定 資 産 処 分 損	14		34		20		331	
固 定 資 産 売 却 損	—		—		—		107	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	—		—		—		49	
関 係 会 社 株 式 評 価 損	—		—		—		75	
関 係 会 社 支 援 損	23		21		△ 2		92	
ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損	—		—		—		16	
事 業 整 理 損	—		—		—		429	
特 別 損 失 合 計	37	0.0	168	0.4	131	350.5	4,309	2.6
税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	3,049	7.3	3,534	9.2	484	15.9	5,901	3.6
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,368		1,400		32		2,643	
法 人 税 等 調 整 額	△ 13		—		13		△ 178	
法 人 税 等	1,354	3.3	1,400	3.7	45	3.4	2,465	1.5
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,694	4.0	2,133	5.5	438	25.9	3,436	2.1

(注) この四半期個別損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

当資料お取扱い上の注意点

当資料はカゴメの現在の計画、見通し、戦略などのうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたカゴメの経営者の判断に基づいております。従いまして、これら業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願い致します。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、以下のようなものが含まれます。すなわち、①天候、特に夏場の低温 ②異物混入等の製品事故 ③カゴメの事業領域を取り巻く経済情勢、特に消費動向 ④変わりやすい顧客嗜好などを特徴とする激しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品やサービスをカゴメが企画・開発し続けていく能力、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。また当資料は、あくまでカゴメをより深く理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。さらに当資料に記載されている市場などのデータ等におきましても、当社が信頼に足りかつ正確であると判断した情報に基づき作成しておりますが、将来の予測のみならず過去の部分も含めて、見直し等により予告なしに変更することがありますのでご注意ください。